

第1435回例会



■会 長：井上 誠士 ■幹 事：河田 明成
 ■会報 IT 委員会：守屋 護(委員長), 森下 新一(副委員長), 遠藤 秀幸, 齋藤 紀美孝
 関根 正司, 伊藤 信吾
 ■例会場：中国名菜 敦煌 (相模原市中央区相模原 2 丁目 13 番 1 号)
 ■例会日：毎週金曜日 ■事務局：相模原市中央区中央 3-7-9 リトルウッズ中央 301
 ■T E L : 042 (714) 1111 ■F A X : 042 (714) 1111
 ■E - m a i l : info@greenrotary.jp ■http://www.greenrotary.jp

DATE : 11. 28. Thu

本日のプログラム

「第 5 グループ合同例会」 移動・夜間例会
 社のホールはしもと 多目的室 点鐘 18:30

DATE : 12. 06. Fri

次週予告

「家族卓話」金子亜矢様(金子英行会員御令嬢)
 12 月のお祝い

□前回のプログラム／第 1434 回 令和 6 年 11 月 15 日(金)
 点鐘 12:30 例会場:中国名菜 敦煌3階
 斉唱「奉仕の理想」「あの宇宙を見上げて」
 ソングリーダー 山本正司君
 ピアノ奏者 田中知子さん

□出席表

会員	出席対象者	出席者	出席率	前々回修正率
45 名	43 名	24 名	60%	66.67%

事後 MU 澁谷、清水、高橋(和)

□ゲストスピーカー 地区財団資金推進委員会
 委員長 富岡弘文様(大和 RC)

□ゲスト 有限会社 西浦塗装工業所
 代表取締役社長 西浦佐知子様
 2024-2025 年度 米山奨学生
 ミヤグマルドルジ, スフバト君

会長報告

井上 誠士

本日は、地区財団資金推進委員長の富岡弘文様に卓話をさせていただきます。補助金については、あまり詳しくお聞きしたことが無いので、本日の卓話を楽しみにしておりました。よろしくお願ひいたします。また、ゲストの西浦佐知子様ようこそお越しくださいました。楽しんで行ってください。
 さて、本日、11月15日は、七五三です。七五三はそれぞれ数え年で男の子 3 歳と 5 歳、女の子 3 歳と 7 歳の各年に成長を祝って神社や寺院に参詣する祝辞となっております。また、3 歳 髪直(かみおき)(髪を伸ばす)5 歳 袴着(はかまぎ)(初めて袴を着る)7 歳 帯解(おびとけ)(本仕立ての着物と丸帯で大人のよそおい)をする。年齢によって祝ひ方に違う意味合いがあるとされております。もともと旧暦の 11 月は主に稲などの実りの成長を神に感謝する月で、7+5+3=15なことを合わせて、子どもの成長を祝う七五三は 11 月 15 日に行うのが良いと言われておりました。近年は特に日付けにはこだわらず 10 月~11 月の期間に行うのが一般的となっております。七五三の祝辞を世に広めたのは、江戸幕府 第 5 代将軍徳川綱吉だと言われております。今日でも行われている七五三は元々貴族の中だけの慣例行事でした。その七五三が一般に広がったのは、徳川綱吉が、長男・徳松(とくまつ)の健やかな成長を祈願して七五三を行ったのがきっかけとされており、その様子を知った民衆が真似て全国的に広まっていくこととなりました。このことは徳川綱吉が、子を大事に想っていたこと 一般市民から(最初の方は)割と慕われていたことが伺えるエピソードとされております。その他にも、11月15日を記念日とする出来事は様々有りますので、お時間がある方は、ググって見てください。(↓11/17 宇留少年団例会にて)



11/17(日)米山クリーンキャンペーン参加の様子



(右の写真)ゲストの西浦様と(左の写真)ゲストスピーカー富岡様



2024-25 地区ロータリー財団卓話

地区ロータリー財団委員会

財団資金推進委員長 富岡弘文



本日の卓話では、入会して日の浅い方にロータリー財団について知って頂くことがメインですが、ベテランの方にも「なるほど」と思ってもらえるものがあればと存じます。

1905年に4名のメンバーで誕生したロータリークラブ。創設の背景には発達する産業と経済取引の陰で商業道德の欠如が目立つことに対し、互いに信頼できる仲間同士で公正な取引を行い、信頼できる友人を増やしたいという想いがありました。そこで重要なのがメンバーは職業倫理を維持し、職業を通して社会に貢献するということ。職業奉仕がロータリーの最大の特徴と言えるところでしょう。会員間の相互扶助で始まったロータリーは、やがて会員が力を合わせて社会奉仕活動等に取り組むものに発展しました。

活動主体であるクラブとは別に、資金管理を行う財団を作ったところに特徴があります。ロータリー財団により「世界で良いことをする」という規模を実現し、資金面でロータリーを永遠のものとししました。

ところでロータリー以外では、外部の人に対してパーティーやイベントのチケットを販売するような資金集め自体を目的とする団体もあるようです。一方、我々の奉仕活動は会員の寄付が財源です。クラブは様々な奉仕活動を行いますが、その基盤は会員の寄付です。言い換えればロータリーでの寄付とは、それ自体が奉仕活動参加の第一歩です。これは例会ごとに行われるスマイルも同じです。

ロータリーでは寄付とは即ち『奉仕活動』です

- ・信頼できる友人達による「互恵」「相互扶助」の意図で生まれたロータリー（1905年創設）
- ・第6代会長アーチ・クランフが世界的規模で良いことをするための基金設立を提唱
- ・国際ロータリーと別の組織とすることにより「ロータリーを不滅のものに」 **ロータリー財団** (1928年創設)

・米国の慈善団体格付け機関により16年連続で資金運用の効率化を果たしていると最高の評価を得ています。

財団年次寄付200ドルの目標は他の地区より50ドル多いのですが、補助金の活用が活発だったり、世界で数か所しかない平和フェローが国際基督教大学にあり、他の地区より交流が深いなどの背景が考えられます。新会員の方は、寄付について米山寄付2万円、財団3万円、ポリオに6千円と言われたら驚くかと思えます。寄付ですから任意です。

しかし無理のない範囲でも寄付と言う奉仕活動へ参加してロータリーの誇りを共有して頂きたいです。米山も財団も、寄付する方に感謝を表す認証（表彰）の制度を用意しています。財団はクラブへの認証も豊富です。すべての会員が100ドル以上を寄付することが要件のものもあります。私の願いは、すべての会員が年次基金へ25ドル以上を寄付することが要件の100%「Every Rotarian, Every Year」クラブ この認証を多くのクラブが達成してくれることです。それぞれの事情に応じて、全員で奉仕をしたいものです。

個人の認証としてはポール・ハリス・フェローが有名ですが、年次基金に毎年100ドルを寄付するという「財団の友」という認証があります。財団ハンドブックで勉強していたら「ステッカー支給」とありました。しかしパストガバナーの方々に尋ねても誰も見たことが無いとのこと。調べたら日本ロータリー事務局にもなく、海外から取り寄せることとしました。

ご自身のこれまでの寄付実績などは、マイロータリーの個人プロフィールで確認できます。励みにして頂けたらと存じます。

年次基金(シェア)

ロータリー財団への皆さまからの寄付は、世界各地での奉仕活動に役立っています。

詳しくはウェブサイトをご覧ください
My Rotary 地区ホームページ



年次基金への寄付理由を尋ねると、多くの寄付者が、年次基金に寄付をすることによって活動資金を得られるからと答えます。年次基金(シェア)に寄付すると、その一部は地区に戻り、クラブの活動を支える資金となります。

佐々木年度 数値目標 「ロータリーのマジックを行動で示そう！」

1. 会員増強 1クラブ純増 2名目標
2. 寄付目標 ロータリー財団 200ドル/人
ポリオ推進 40ドル/人
各クラブ1名以上の恒久基金への寄付(ベネファクター+1,000ドル)を奨励
米山記念奨学 20,000円以上/人 (普通寄付+特別寄付)
寄付ゼロクラブ ゼロの達成
3. マイロータリーへのクラブ数値目標記入100%目標 (3年継続を計画中)

例えば、年次基金(シェア)に寄付したとします。寄付は3年間、投資運用されます。3年の投資期間を経て、各種プロジェクトに活用されます。一部はDDF(地区財団活動資金)となります。DDFは、地区や海外での奉仕プロジェクトに活用でき、その用途は地区が決定します。また、別の一部はWF(国際財団活動資金)となります。この資金は、グローバル補助金や各種の財団プログラム、または財団管理委員会が最も重要なニーズであると判断

したその他の目的に使用されます。地区補助金とグローバル補助金の両方に積極的に参加している地区は、それだけ、ご寄付を活用していると言えます。この中で、グローバル補助金を活用された方は何人いるでしょうか。国際財団活動資金(WF)は、グローバル補助金を支えるロータリーの資金となります。地区補助金を活用された方は、何人いるでしょうか。地区補助金も、地区内ロータリアンによる年次基金へのご寄付によって利用可能となります。今年度で使用できる資金は、3年度前の年次基金への寄付に基づいています(例えば、2021-22年度の利用可能な資金は2018-19年度の寄付を基に算出されます)。それゆえに、将来に充実した活動を実施できるよう、財団を継続して支援することが重要となります。

ポール・ハリス・ソサエティ アーチ・クラフ・ソサエティ

慈善活動のリーダー

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、年次基金、ポリオプラス、または承認された財団補助金に、毎年1,000米ドル以上をご寄付くださる方を認証するプログラムです。



- メジャードナー
寄付の累計が10,000ドルに達した会員
- アーチ・クラフ・ソサエティ
寄付分類に関係なく、寄付の累計が250,000ドルに達した会員

クラブの認証

100%ロータリー財団寄付クラブ 「Every Rotarian, Every Year」

新会員などへ「25ドルでもいいから」と呼びかけを
寄付ゼロ会員をゼロに！
皆で奉仕して認証を受けよう！

- 100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ
- 100%ポール・ハリス・ソサエティ・クラブ



さらなる栄誉を目指しましょう

秀でた寄付を達成したクラブには、財団のバナーを授与しています。100%ロータリー財団寄付クラブ：このバナーは、1年度に、一人あたりの平均寄付額が少なくとも100ドルに達し、会費を支払っているすべての会員が、寄付先(年次基金、ポリオプラス基金、承認されたグローバル補助金、恒久基金)を問わず25ドル以上を寄付したクラブに贈られます。

ポリオプラス ソサエティ (PPS)

- ロータリー財団の「ポリオプラス」へ毎年100米ドルの寄付を約束した方には登録証、バッジが届けられます。
- この寄付はロータリー財団の寄付実績に反映されます。また、ビル&メリンダ・ゲイツ財団も2倍の上乗せをします。
- PPSプログラムの実施は、地区ポリオプラス委員会と各クラブが行います。



人頭分担金や例会費用の支払いは クラブのロータリーカードで！

クラブの経費支払いに利用でポリオ寄付
経費処理の効率化、振込手数料の節約

クラブカードは年会費無料！
ダイナース



全国で実績が集計され、
12月のロータリー研究会で、
クラブや地区が表彰されます

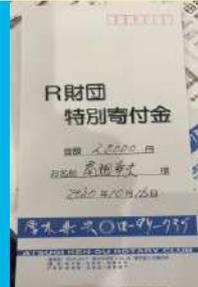


公益財団法人 ロータリー日本財団

寄付金控除や税額控除の活用 寄付資金は半分国が持ってくれる？

クラブ会員からの寄付は、公益財団法人ロータリー日本財団を経由して、ロータリー財団に全額寄付されます。
そして、確定申告時に税優遇措置制度を受けることができます。

次に、資金推進のアイデアを紹介します。



寄付集めのアイデア
テーブルに封筒が！
厚木県央ロータリークラブ

クラブ内で奉仕活動資金推進のアイデア 座間RC



ロータリー奨学金について

- **グローバル補助金**
ロータリーの7つの重点分野のいずれかに関連し、長期的に大きな成果が期待できる、大規模で国際的な活動を支えるものです。
グローバル補助金における奨学金は、重点分野の1つあるいは複数に関する研究のための、大学院または同等の研究機関での1~2年間の留学を支援します。
- **第2780地区補助金**
海外の大学又は大学院で1年間学ぶための、研究分野・留学先を問わない奨学金です。

元国連難民高等弁務官であり、元ロータリー国際親善奨学生の緒方貞子氏

1951年、日本人として人目のロータリー奨学生となりました。『超我の奉仕』というロータリーのモットーに深い感銘を受け、以来、これが私の人生の指針となりました。



PEACE FELLOWSHIPS ロータリー 平和フェローシップ

プログラム
修士号取得プログラム
専門能力開発修士証プログラム

ロータリーから全額支給の奨学金が授与
授業料・入学金の全額、
滞在費(宿舍・食費)、
往復航空券、
インターンシップと実地研修の
費用が含まれます。

日本のロータリー平和センターは
国際基督教大学(ICU)に置かれている
2780地区は地理的に近く、交流が活発

本日のスマイル 19,000 円 累計 548,000 円
ロータリー財団年次基金 378,900 円ポリオ 275,400 円



金子英行スマイル委員長

幹事報告 河田明成

米山学友主催の「国際交流・忘年会」のご案内。12月7日、土曜日、二宮町町民センターにて開催されます。国際交流を図りたい方は、是非ご参加ください。先月のお弁当廃棄数は「8個」です。事務局鈴木さんも、その予想には限界があります。欠席される場合は、欠席届をお願い致します。欠席届をするだけで、約 2000 円が無駄になりません。

<11月の定例理事会報告>

- 1 1月17日に外部卓話をお願いする可能性あり。ただし適切な団体かどうかを、井上会長が事前に確認する。
- 2 2月21日 いちご狩り、5月16日 相撲観戦の予定。あとは理事会に添付されたカレンダー通り。早めに人数を確定して予算組をする。クリスマス会の余興は親睦委員に一任する。
- 3 指名委員の日程は、幹事河田がメーリングリストやラインで日程調整する。指名委員会が終了次第、次の例会(年次総会)で発表する。
- 4 中長期連絡会議アンケート結果は参考意見に留める。
- 5 弁護士会から依頼されている署名については、遠藤さんが例会に来た時に説明をお願いする。



<他クラブ例会変更>

- ・津久井中央 RC 11/21(木)休会 津久井商工会館
- ・相模原西 RC 11/27(水) 夜間 新福記 19時～
- ・相模原かめりあ RC 11/27(水) ZOOM 例会
- ・相模原 RC 11/28(木)移動・第5グループ合同例会
- ・相模原橋本 RC 11/28(木) 〃
- ・津久井中央 RC 11/28(木) 〃
- ・相模原 RC 12/12(木)→12/15(日)移動・オペラ鑑賞
- ・相模原 RC 12/26(木)休会 ビジター受付無し

委員会報告

§ 米山奨学委員会 矢越孝裕委員長
米山奨学生のスフバト君へ 11月分の米山奨学金を授与



§ 親睦委員会 高橋和也委員長
12/21(土)に 18時から新横浜プリンスホテルにてクリスマス例会を行います。新横浜駅から徒歩2分で地上42階建ての3階の会場になります。ご家族お誘いあわせの上、多くの皆様のご参加をお待ちしておりますので、宜しくお願い致します。



<今後のプログラム>

- 12/6(金)「家族例会」
金子亜矢様(金子英行会員御令嬢)
- 12/13(金)「職業奉仕」職業奉仕委員会
澁谷武男委員長
- 12/21(土)「クリスマス例会」
点鐘:18時
会場:新横浜プリンスホテル 3階
- 1/10(金)クラブ協議会②「前期の報告・後期の計画」
- 1/17(金)「外部卓話」
- 1/26(日)「餅つき例会」会場:喰処
- 2/7(金)「家族卓話」犬飼 響様(犬飼久恵会員ご令息)
- 2/14(金)「国際奉仕」ネパール教育支援の会 NESA
会長 阿部 武様
- 2/21(金)「いちご狩りツアー」
- 3/7(金)「インターアクト」YAEI 外部 明星先生
- 3/14(金)「PETS 報告」高橋三叔会長エレクト
- 3/21(金)「水と衛生月間」LIXIL
- 4/4(金)「家族卓話」
- 4/12(土)「IM」
- 4/18(金)「クラブラーニング委員会」
- 5/9(金)「宇宙少年団」
- 5/16(金)「相撲観戦ツアー」など..